



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス  
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 松本 光章  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 高田 知行

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,387	△12.1	△180	—	△172	—	△175	—
28年3月期第1四半期	8,405	21.0	102	—	110	—	99	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △184百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 111百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△7.72	—
28年3月期第1四半期	4.20	4.15

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	9,479	6,962	70.8	304.02
28年3月期	10,245	7,500	70.7	315.86

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 6,712百万円 28年3月期 7,241百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,100	6.3	230	△36.7	240	△36.9	170	△42.4	7.12
通期	37,600	11.3	700	45.9	720	42.7	550	59.7	23.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	24,087,009 株	28年3月期	24,086,909 株
29年3月期1Q	2,006,266 株	28年3月期	1,161,186 株
29年3月期1Q	22,677,362 株	28年3月期1Q	23,654,842 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日）におけるわが国の経済は、震災からの復興の加速化とデフレからの脱却を確実なものとするために政府が経済対策や金融施策に取り組む中、企業収益や消費者マインドに足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善が続いており、緩やかな回復基調が続いております。また、米国の金融政策正常化の影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、原油価格等の下落の影響金融市場の変動の影響等について留意する必要があるものの、世界の景気は全体としては緩やかに回復しております。

当社グループが属する自動車業界においては、国内における新車の販売台数（軽自動車含む）は、燃費不正問題等の影響により、軽自動車の販売台数が大幅に減少したことによって、前年同期比1.9%減少となりました。中古車市場においても、中古車登録台数（軽自動車含む）が前年同期比0.4%減少となり、依然として厳しい環境となりました。

このような環境の中で、当社グループはオートオークション相場下落及び為替変動に伴う輸出事業の減退等の影響により、売上高・売上総利益が減少し、営業損失を計上いたしました。

以上の結果、売上高は7,387百万円（前年同期比12.1%減）、売上総利益は1,354百万円（前年同期比13.7%減）、営業損失は180百万円（前年同期は営業利益102百万円）、経常損失は172百万円（前年同期は経常利益110百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は175百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益99百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は9,479百万円となり、前連結会計年度末と比べ、766百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少328百万円、受取手形及び売掛金の減少308百万円、商品の減少156百万円などによるものであります。

負債合計は2,516百万円となり、前連結会計年度末と比べ、228百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少112百万円、短期借入金の減少80百万円、未払金の増加20百万円などによるものであります。

純資産は6,962百万円となり、前連結会計年度末と比べ、538百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、自己株式の取得による減少261百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失を175百万円計上したこと、剰余金の配当が91百万円などあったことによるものであります。この結果、自己資本比率は70.8%（前連結会計年度は70.7%）となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ328百万円減少し、残高は2,885百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失は172百万円であり、売上債権の減少308百万円、たな卸資産の減少156百万円、未払消費税等の増加71百万円などのプラス要因と、法人税等の支払額132百万円、仕入債務の減少112百万円などのマイナス要因により、結果として166百万円のプラスとなりました（前年同期は240百万円のプラス）。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出37百万円、資産除去債務の履行による支出27百万円、無形固定資産の取得による支出23百万円などのマイナス要因と、敷金及び保証金の回収による収入10百万円のプラス要因により、結果として84百万円のマイナスとなりました（前年同期は41百万円のマイナス）。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式取得による支出261百万円、短期借入金の減少による支出80百万円、配当金の支払額37百万円などのマイナス要因により、結果として410百万円のマイナスとなりました（前年同期は182百万円のマイナス）。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月11日の「平成28年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,218,528	3,890,268
受取手形及び売掛金	1,147,269	838,816
商品	2,283,994	2,127,891
貯蔵品	1,697	1,798
繰延税金資産	129,476	129,476
その他	397,046	412,850
貸倒引当金	△1,141	△1,141
流動資産合計	8,176,871	7,399,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,374,465	1,381,869
減価償却累計額	△579,174	△605,100
建物及び構築物（純額）	795,290	776,768
土地	515,582	515,582
その他	198,445	204,906
減価償却累計額	△129,230	△135,443
その他（純額）	69,215	69,462
有形固定資産合計	1,380,087	1,361,813
無形固定資産		
その他	56,272	89,480
無形固定資産合計	56,272	89,480
投資その他の資産		
投資有価証券	20,176	20,176
破産更生債権等	5,486	5,456
差入敷金保証金	605,111	600,680
その他	6,840	6,840
貸倒引当金	△5,129	△5,099
投資その他の資産合計	632,484	628,053
固定資産合計	2,068,845	2,079,347
資産合計	10,245,716	9,479,305

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	484,036	371,275
短期借入金	250,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	120,290	120,280
未払金	414,383	434,978
未払法人税等	29,790	13,847
賞与引当金	2,553	1,592
資産除去債務	25,979	—
その他	638,612	660,393
流動負債合計	1,965,645	1,772,367
固定負債		
長期借入金	524,290	494,230
預り保証金	8,055	7,760
繰延税金負債	29,305	28,268
資産除去債務	181,733	180,865
その他	36,251	33,432
固定負債合計	779,634	744,557
負債合計	2,745,280	2,516,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,009	2,816,034
資本剰余金	846,611	846,636
利益剰余金	3,986,073	3,719,254
自己株式	△407,422	△668,981
株主資本合計	7,241,273	6,712,943
新株予約権	2,711	2,710
非支配株主持分	256,451	246,726
純資産合計	7,500,436	6,962,380
負債純資産合計	10,245,716	9,479,305

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）
売上高	8,405,032	7,387,619
売上原価	6,836,067	6,032,910
売上総利益	1,568,964	1,354,709
販売費及び一般管理費	1,466,467	1,534,877
営業利益又は営業損失（△）	102,497	△180,168
営業外収益		
受取利息	3,304	2,760
受取配当金	1,128	903
受取手数料	1,042	858
受取保証料	941	905
金利スワップ評価益	494	—
雑収入	5,838	6,176
営業外収益合計	12,749	11,604
営業外費用		
支払利息	2,609	1,458
支払保証料	1,315	1,465
修理費	323	100
金利スワップ評価損	—	267
雑損失	236	218
営業外費用合計	4,484	3,510
経常利益又は経常損失（△）	110,762	△172,074
特別利益		
投資有価証券売却益	19,367	—
特別利益合計	19,367	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	130,130	△172,074
法人税、住民税及び事業税	21,111	13,803
法人税等調整額	△2,326	△1,036
法人税等合計	18,785	12,767
四半期純利益又は四半期純損失（△）	111,344	△184,841
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	11,951	△9,724
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	99,393	△175,116



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	111,344	△184,841
四半期包括利益	111,344	△184,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,393	△175,116
非支配株主に係る四半期包括利益	11,951	△9,724

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	130,130	△172,074
減価償却費	23,579	36,899
のれん償却額	2,255	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,193	△960
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△21,766	—
受取利息及び受取配当金	△4,432	△3,663
支払利息	2,609	1,458
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,367	—
売上債権の増減額(△は増加)	201,293	308,453
たな卸資産の増減額(△は増加)	188,616	156,002
仕入債務の増減額(△は減少)	△131,085	△112,760
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	30
未払金の増減額(△は減少)	△20,584	△10,789
未払費用の増減額(△は減少)	△192	5,956
前受金の増減額(△は減少)	51,401	29,254
未払消費税等の増減額(△は減少)	△50,596	71,592
その他	7,328	△11,146
小計	357,996	298,222
利息及び配当金の受取額	2,936	2,291
利息の支払額	△2,609	△1,458
法人税等の還付額	—	1
法人税等の支払額	△117,785	△132,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	240,538	166,552
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△36,741	△37,295
無形固定資産の取得による支出	△3,176	△23,905
資産除去債務の履行による支出	—	△27,129
出資金の回収による収入	10	—
敷金及び保証金の差入による支出	△3,063	△6,911
敷金及び保証金の回収による収入	406	10,840
その他	830	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,734	△84,400
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△36,545	△30,070
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	△80,000
リース債務の返済による支出	△1,306	△1,339
配当金の支払額	△53,536	△37,492
新株予約権の行使による株式の発行による収入	9,016	49
自己株式の取得による支出	△493	△261,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	△182,865	△410,412
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,938	△328,260
現金及び現金同等物の期首残高	3,894,110	3,213,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,910,048	2,885,262

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式845,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が261,535千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が668,981千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、平成28年5月11日開催の取締役会において、以下の通り、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得をすることを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の強化及び経営環境の変化に応じた機動的な資本政策を遂行するため、自己株式の取得を行うものです。

2. 取得の内容

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| ①取得する株式の種類  | 普通株式                  |
| ②取得する株式の総数  | 1,200,000株(上限)        |
| ③株式の取得価額の総額 | 500百万円(上限)            |
| ④取得する期間     | 平成28年5月12日～平成28年9月23日 |
| ⑤取得方法       | 東京証券取引所における市場買付       |

3. 自己株式の取得の状況

上記市場買付けによる取得の結果、平成28年7月1日から平成28年7月19日までに当社普通株式355,000株(取得価額108,683千円)を取得いたしました。

なお、平成28年5月11日開催の取締役会において決議いたしました自己株式の取得は、これをもちましてすべて終了いたしました。